**※実習4（DNSサーバー）が完了していることが前提です。**

●**実習５－１　事前準備**

**dpkg -s postfix**

①postfixパッケージが存在しているか確認する

②dovecotパッケージが存在しているか確認する

**dpkg -s dovecot**

③postfixパッケージをインストール

**sudo apt install –y postfix**

④dovecotパッケージをインストール

**Sudo apt -y install dovecot-core dovecot-pop3d**

⑤ユーザー（mluser）の追加、パスワードは1qaz2wsx

**sudo adduser mluser**

**○設定内容　（下記は、設定内容を示し、設定は、実習５－２で順に行います　）**

　　 SMTPサーバーを設定し、異なるユーザー間でのメール送受信を確認する

クラス番号ユーザーからmluserへのメールを確認する

●**実習５－２**

**（１）Postfixの設定ファイルの編集**

　①　main.cf.distファイルをを「/etc/postfix/main.cf」にコピーする

sudo cp /usr/share/postfix/main.cf.dist /etc/postfix/main.cf

②　カレントディレクトリを「/etc/postfix」に変更する

Cd /etc/postfix

③　編集前にオリジナル状態のバックアップの為、main.cfと同じディレクトリに「main.cf.org」 の名前

でコピーしておく

sudo cp main.cf main.cf.org

④　viエディタで開いてmain.cfの次の項目を編集する

sudo vi main.cf

　　　・mail\_owner= ：コメントを解除

　　　・myhostname ：mlクラス名番号.ecccomp.ac.jp

・mydomain：ecccomp.ac.jp

　　　・myorign=$mydomain：コメントを解除

・inet\_interfaces=all：コメントを解除

・mydestinatioon = $myhostname,localhost,$mydomain,localhost,$mydomain：コメントを解除

・local\_recipient\_maps=unix:password.byname $alias\_maps：コメントを解除

・mynetworks：127.0.0.0/8,サーバーの所属するネットワークアドレス

・alias\_maps=hash:/etc/aliases：コメントを解除

・alias\_database=hash:/etc/aliases：コメントを解除

・home\_mailbox=Maildir/：コメントを解除

・smtpd\_banner=$myhostname ESMTP $mail\_name(Ubuntu)：コメントにする

・smtpd\_banner=$myhostname ESMTP：追加

・sendmail\_path=/usr/bin/postfix：追加

・newaliases\_path=/usr/bin/newaliases：追加

・mailq\_path=/usr/bin/mailq：追加

・setgid\_group=postdrop：追加

・html\_directory=：コメントにする

・manpage\_directory=：コメントにする

・sample\_directory=：コメントにする

・readme\_directory=：コメントにする

⑤　main.cfの構文チェックを行う（何も表示されなければＯＫ）

Sudo postfix check

⑥　エイリアスの実行

Sudo newaliases

⑦　Postfixを起動する

sudo systemctl restart postfix

**(２)　Dovecotの設定ファイルの編集**

　 　①　カレントディレクトリを「/etc/dovecot」に変更する

cd /etc/dovecot

②　dovecot.confと同じディレクトリに「dovecot.conf.org」 の名前でコピーしておく

sudo cp dovecot.conf dovecot.conf.org

③　viエディタで開いてdovecot.confの次の項目を編集する

sudo vi dovecot.conf

・listen=\*,:: コメントを解除

④　10-auth.confと同じディレクトリに「10-auth.conf.org」 の名前でコピーしておく

＊conf.dディレクトリで作業すること

Cd ＊conf.d

sudo cp 10-auth.conf 10-auth.conf.org

⑤　viエディタで開いて10-auth.confの次の項目を編集する

sudo vi 10-auth.conf

・disable\_plaintext\_auth=no：コメントを解除し、変更する

・auth\_mechanisms=plain logn：loginを追加する

⑥　10-mail.confと同じディレクトリに「10-mail.conf.org」 の名前でコピーしておく

　　＊conf.dディレクトリで作業すること

sudo cp 10-mail.conf 10-mail.conf.org

⑦　viエディタで開いて10-mail.confの次の項目を編集する

sudo vi 10-mail.conf

・mail\_location=maildir:~/Maildir：コメントを解除

・mail\_location = mbox:~/mail:INBOX=/var/mail/%u：コメントにする

⑧　dovecotの構文チェックを行う（**エラーが**表示されなければＯＫ）

sudo dovecot –n

⑨　dovecotを起動する

sudo systemctl start dovecot

**(３)** **ツール・環境などの設定**

　　メールの送受信ができるようにツールのインストールとDNSなどの環境を変更する

①　ホームディレクトリのMaildirが参照できるによう設定する  
 ＊sudo su - コマンドでルートユーザーになり実行すること、コマンド実行後exitを実行

sudo echo 'export MAIL=$HOME/Maildir/' >> /etc/profile.d/mail.sh

② リポジトリのアップデートを行う（mailutilsをインストールするため）

sudo apt update

②　mailコマンドが実行できるようにツールをインストールする

sudo apt install -y mailutils

③　DNSサーバーのゾーンファイル（クラス番号db.local）にMX（メールサーバー）を追加する

sudo vi /etc/bind/sk2a03db.local

* IN　MX 10 mlクラス名番号.ecccomp.ac.jp.
* mlクラス名番号 IN A サーバーのIPアドレス

④　DNSサーバーを再起動する

Sudo systemctl restart named

⑤　サーバーのDNSサーバーを変更する（各自サーバー）

sudo vi /etc/resolv.conf

　・nameserver サーバーのIPアドレス

⑥　メールサーバーの名前解決ができるか確認する

Sudo nslookup mlsk2a03.ecccomp.ac.jp

**(４)** **動作確認１（Postfix）**

**ユーザークラス番号（ie2a99など）からユーザーmluserへのメールを送信する**

1. カレントユーザーがクラス番号か確認する、もし別のユーザーの場合は変更する
2. mluser宛てにメールを送信する

Mail mluser@ecccomp.ac.jp

　・メールの内容（任意）

　　〈例〉Subject：mail test

　　　　　メール本文：Hello!!

1. ユーザーをmluserに切り替える

　　Sudo su mluser

1. ユーザークラス番号からのメールを確認する（mailコマンドのデフォルトのメールボックスは異なる）

mail -f ~/Maildir

・確認できたメールの本文：[ ]

**(５)** **動作確認２（dovecot）**

**mluserへ送信されたメールを確認する（ユーザーeccで実行する）**

①　telnetコマンドを使用してメールサーバー（dovecot）のメールボックスにログインする

　　ユーザー名：mluser パスワード：1qaz2wsx

sudo telnet localhost 110

②　ログイン後、listコマンドでメールのリストを確認し、1件目のメールの内容を表示する

③　ログアウトする

quit

●**チェック項目**

**以下のの2つを教員にチェックしてもらうこと**

* **（４）動作確認1の④ 　mluserで mail –f ~/Maildir**
* **（５）動作確認2の② 　telnetで接続後、retr 1**

●**実習５－３　提出用ファイルの作成と提出**

①　main.cf、dovecot.conf、10-auth.conf、10-mail.conf の設定ファイルを表示し、コピー＆ペーストし

てクラス名番号ファイル名）で保存する

**●課題提出**

**５つのファイル（クラス名番号main.cf、クラス名番号dovecot.conf、クラス名番号10-**

**auth.conf、クラス名番号10-mail.conf、クラス名番号日付.log）を****実習05\_クラス番号氏名のフォルダに入れてsv23へ課題を提出しなさい。**

**未チェックの場合は、チェック項目を実施した画面のスクリーンショットを提出する**